

2024年11月：JaCVAM活動マンスリーレポート

NO.	項 目	記 載 内 容
学会発表・セミナー発表		
1	発表者名（ポスター）	前田洋祐 ¹ 、佐藤亜紗子 ¹ 、武吉正博 ¹ 、立花滋博 ² 、成田和人 ² 、小林諒太 ³ 、島田真理子 ³ 、Mishra Priyanka ⁴ 、Date Rahul ⁴ 、Deshpande Abhay ⁴ 、Kang Namhee ⁵ 、Jacobs Miriam ⁶ 、福山朋季 ⁷ 、松本一彦 ⁸ 、赤堀有美 ¹ 、足利太可雄、大野彰子、小島肇 ⁹ 、小野敦 ¹⁰
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	¹ 一般財団法人化学物質評価研究機構（CERI） ² 一般財団法人食品薬品安全センター 秦野研究所（FDSC） ³ 住友化学株式会社 ⁴ Jai Research Foundation (JRF), India ⁵ KoCVAM, Korea Ministry of the Food and Drug Safety, Korea、 ⁶ UK Health Security Agency, UK ⁷ 麻布大学 ⁸ 名古屋市立大学 ⁹ 山陽小野田市立山口東京理科大学 ¹⁰ 岡山大学
	演題名	皮膚感作性試験代替法 α -Sens [®] の Validation 研究（Phase I）
	学会名、発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第37回大会（2024.11.30）
2	発表者名（ポスター）	大野彰子、沖山佳生 ¹ 、山城真輝 ² 、飯島一智 ^{3,4} 、足利太可雄
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	¹ 神戸大学大学院 システム情報学研究科 ² 横浜国立大学大学院 理工学府 ³ 横浜国立大学大学院 工学研究院 ⁴ 横浜国立大学 先端科学高等研究院
	演題名	ナノマテリアルの免疫毒性評価系におけるin vitro h-CLAT 試験法の有用性
	学会名、発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第37回大会（2024.11.30）
3	発表者名（ポスター）	徳永朱莉 ¹ 、木下啓 ¹ 、岩佐帆乃夏 ² 、波多野浩太 ² 、中村伸昭 ² 、足利太可雄、安部賀央里 ¹
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	¹ 名古屋市立大学 薬学部 医薬品安全性評価学分野 ² ホーユー株式会社 総合研究所
	演題名	アミノ酸誘導体結合性試験 ADRA 等を使用した強感作性物質の皮膚感作性強度を予測する機械学習モデルの開発
	学会名、発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第37回大会（2024.11.30）
4	発表者名（ポスター）	石橋直樹 ¹ 、大野彰子、足利太可雄、飯島一智 ^{2,3}
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	¹ 横浜国立大学大学院 理工学府 ² 横浜国立大学大学院 工学研究院 ³ 横浜国立大学 先端科学高等研究院
	演題名	気管支モデルとの共培養系を用いた各種シリカナノ粒子の THP-1細胞活性化能の評価と活性化メカニズムの解析
	学会名、発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第37回大会（2024.11.30）

5	発表者名（ポスター）	荒井りおん ¹ 、大野彰子、足利太可雄、飯島一智 ^{2,3}
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	¹ 横浜国立大学大学院 理工学府 ² 横浜国立大学大学院 工学研究院 ³ 横浜国立大学 先端科学高等研究院
	演題名	ナノマテリアル吸入毒性試験法の開発に向けた、各種シリカナノ粒子曝露によるTHP-1細胞活性化のメカニズム解析と新規評価指標候補遺伝子の発現解析
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第37回大会 (2024.11.30)
6	発表者名（ポスター）	坂本玲奈 ¹ 、山城 真輝 ² 、大野彰子、足利太可雄、飯島一智 ^{3,4}
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	¹ 横浜国立大学 理工学部 ² 横浜国立大学大学院 理工学府 ³ 横浜国立大学大学院 工学研究院 ⁴ 横浜国立大学 先端科学高等研究院
	演題名	気管支モデル／THP-1細胞共培養系を用いた酸化亜鉛ナノ粒子の免疫細胞活性化能の評価
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第37回大会 (2024.11.30)
7	発表者名（口頭）	足利太可雄
	演題名	皮膚感作性試験代替法の行政活用状況
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第37回大会 (2024.12.1)